

令和4年度 第1回 佐伯市行財政改革推進委員会（抄録）

開催日時 令和4年7月22日（金）午後2時から午後3時50分まで

開催場所 佐伯市役所本庁舎 6階大会議室

出席者

委員：安部秀昭（会長）、岩佐礼子（副会長）、青木栄二、大島美津子
川田菜穂子、河野照代、塩月藍、末吉哲也、田北正宏、宮崎正豊
山田美之 以上11名（13名中）

市職員：田中市長、武田副市長、山崎副市長、宗岡教育長
清家総合政策部長、榎総務部長、行財政改革推進検討部会員
行政マネジメント課職員（事務局）

*各振興局長はTV会議システムを活用してリモートにて参加

1 開 会 田中市長による開会あいさつ

2 会長あいさつ

3 議 事

佐伯市行政経営推進プランの進捗状況について（令和3年度取組最終報告）
事務局が、進捗状況について説明した。

(1) 基本方針1 職員の意識改革と組織力の向上

○人件費の適正化

- ・職員が生き生きと仕事をし、市民の期待に応えていけるような取組が必要。また、職員の削減だけではなく職員の意識改革が必要。
- ・外部人材や副業職員の活用について、近い将来考えていく必要があると思う。

○長時間労働の是正

- ・管理職は業務の把握、進捗管理を行い、適切な時間外命令を徹底する必要がある。
- ・現状では目標達成は厳しい。本当に目標を達成するのであれば、物理的に出来ない状況にするなど思い切った手段も有効だと思う。

(2) 基本方針2 持続可能な財政運営の確立

○ふるさと納税の推進

- ・民間企業ならではの新しい考え方を取り入れた戦略を立て、寄附の増加を目指すこと。
- ・佐伯市は返礼品になる産品に恵まれている。返礼品を増やすために企業訪問するなど、もう少しアプローチが必要ではないか。
- ・ウェブサイトに行きつくまでの導き方として、SNSから導く方法が有効だと思う。

(3) 基本方針4 行政の質と生産性向上について

○ICTを活用した電子手続き等の拡充

- ・持続可能な市政運営を行うためには、デジタル化による効率化が必要であり、その基盤となるマイナンバーカードの普及率向上が鍵となる。普及促進については、市民がメリットを実感できるサービスの提供が必要である。
- ・マイナンバーカードについて、オンライン申請は少しハードルが高く支援が必要な人もいる。申請窓口、行政書士代理申請会場まで来る手段のない人への支援が進めば、普及率も上がると思う。

○クラウドファンディング活用型まちづくりファンドの構築

- ・幅広くPRを行い、創業希望者の掘り起しを行うこと。

4 今後のスケジュール 次回は11月18日開催予定

5 閉会 田中市長による閉会あいさつ